

3期連続の悪化 感染再拡大や緊急事態宣言の発令響く

- ★ 「当面の経営上の問題点（複数回答）」について、1位が「需要の停滞」の189社。2位が「原材料価格の上昇」の88社。「ニーズの変化への対応」が78社で3位。
- ★ 「緊急事態宣言で貴社の売上（5月・6月）に影響は出そうですか」について、「大幅に減少」（12.7%）、「かなり減少」（26.7%）、「やや減少」（32.2%）を合わせ、71.6%が減少すると回答。「影響はない」が26.7%で「増加した」はわずか1.7%。
- ★ 「コロナ疲れ」について、半数以上の52.6%（153人）が「感じる」と回答。「やや感じる」の36.8%（107人）を合わせ、9割の人がコロナ疲れを感じている。

令和3年4～6月期 三次商工会議所管内（旧三次市）景況調査【概要】

三次商工会議所

令和3年6月に実施した第125回三次商工会議所管内（旧三次市）景況調査の結果は次のとおり。本調査は、三次商工会議所管内（旧三次市）の企業を対象に四半期ごとに実施するもので今回が125回目。市内の500事業所を抽出し、集計企業数は295社（小売業90社、卸売業32社、製造業36社、建設業64社、運輸・交通業17社、観光・サービス業56社）で回収率は59.0%。

【概況】

今期（4～6月）の調査結果を見ると、自分の事業所の状況をどう見ているかを示す業況DIは、全業種平均で▲37.8と、3ヶ月前の前回調査から3.5ポイント悪化した。業況が「かなり好転」と答えた事業所が0.3%、「やや好転」が12.2%で、逆に「やや悪化」が31.6%、「かなり悪化」が18.7%だった。売上DIも▲30.8から8ポイント悪化し▲38.8。採算DIも7.7ポイント悪化し▲41.6。原材料（商品）仕入価格は25.5から40.3と上昇傾向。4月23日に東京、大阪、京都、兵庫の都府県に3度目の緊急事態宣言が発令され、5月16日には広島県も追加されたことにより、当地域でも経済活動が大幅に制限された。

今回事業所に対し、「緊急事態宣言で売上（5月・6月）に影響は出そうか」と尋ねたところ、「大幅に減少（前年比50%以上減）」12.7%（37社）、「かなり減少（前年比30%程度減）」26.7%（78社）、「やや減少（前年比10%程度減）」32.2%（94社）を合わせ71.6%（209社）に影響が及んだ。なかでも、観光・サービス業は他の業種に比べ、前年比50%以上減の「大幅に減少」と回答した割合が高く（35.2% / 19社）、酒類やカラオケを提供する飲食店等に対しての休業・時短要請をもちに受ける結果となった。「影響はない」と回答した事業所は26.7%（78社）あったが、その半数近くが建設業（36社）。建設業全体でも、56.3%が「影響はない」と回答し、今回の緊急事態宣言の影響が最も少ない業種だった。

また、自粛生活が長期化する中、コロナ疲れを「感じる」「やや感じる」と答えた人は全体の89.4%に上った。

※ DI値（景況判断指数）について

DI値は、業況・売上・採算などの各項目についての、判断の状況を示す。

ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものでなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりの意味する。

業況DI (好転割合) - (悪化割合)

売上DI (増加割合) - (減少割合)

採算DI (好転割合) - (悪化割合)

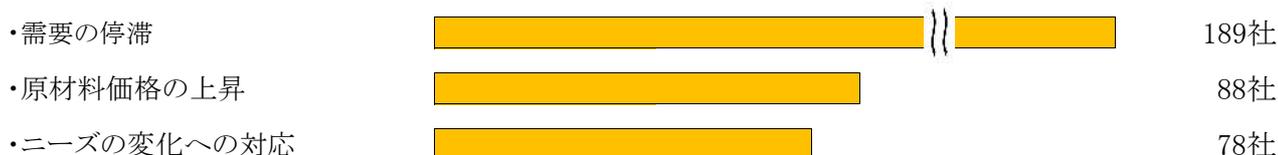
業況は、全業種合計で今期▲37.8。業種別では、小売業、製造業、運輸・交通業の3業種で悪化。来期見通しも、観光・サービス業は緊急事態宣言解除による期待感が高いものの、全体的には先行き不透明感が強い。

売上は、全業種合計で今期▲38.8。業種別では業況同様、小売業、製造業、運輸・交通業の3業種で悪化。季節的な要因に加え、コロナ感染拡大による緊急事態宣言が悪影響を及ぼした。

原材料(商品)仕入価格は、全業種合計で今期40.3。製造業、卸売業での上昇割合が高く、世界的な原料高と輸送費の高騰、円安など仕入価格の上昇によるものが大きいと思われる。

採算は、全業種合計で今期▲41.6。業種別では、観光・サービス業を除く5業種で悪化。理由とし、売上原価の上昇やコロナによる影響が理由に挙げられた。

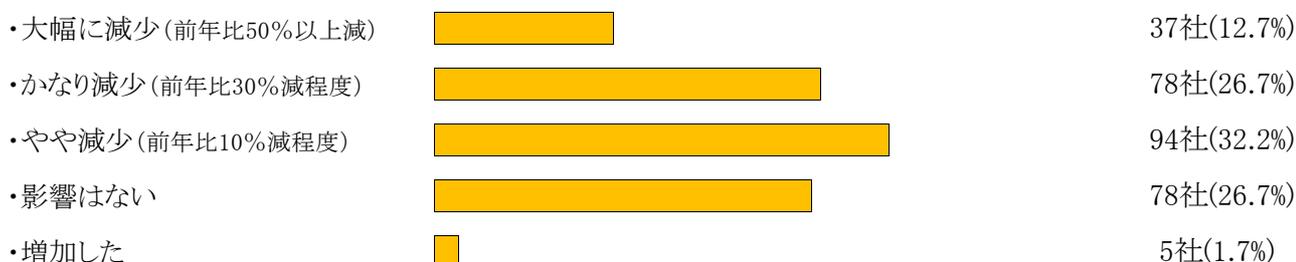
【当面の経営上の問題点】(上位三項目・複数回答)



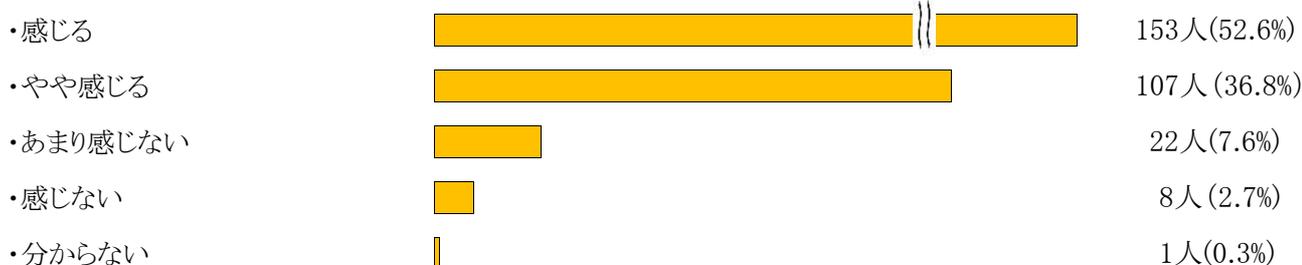
【現在の雇用人員についてどのようにお考えでしょうか？】



【今回の緊急事態宣言で貴社の売上(5月・6月)に影響は出そうですか？】



【新型コロナウイルス感染症の影響下で、コロナ疲れを感じますか？(個人の立場で回答)】



※百分率は有効回答数を分母として算出

【業況DI】

	前期に比べ	来期見通し
全業種	▲ 37.8	▲ 33.3
小売業	▲ 48.9	▲ 48.9
卸売業	▲ 37.5	▲ 43.8
製造業	▲ 33.3	▲ 33.3
建設業	▲ 15.6	▲ 15.6
運輸・交通	▲ 41.2	▲ 35.3
サービス業	▲ 47.3	▲ 21.8

(好転割合－悪化割合)

【売上DI】

	前期に比べ	来期見通し
全業種	▲ 38.8	▲ 30.6
小売業	▲ 51.7	▲ 44.9
卸売業	▲ 37.5	▲ 40.6
製造業	▲ 38.9	▲ 30.6
建設業	▲ 15.6	▲ 12.5
運輸・交通	▲ 41.2	▲ 35.3
サービス業	▲ 44.6	▲ 21.4

(増加割合－減少割合)

【採算(営業利益)DI】

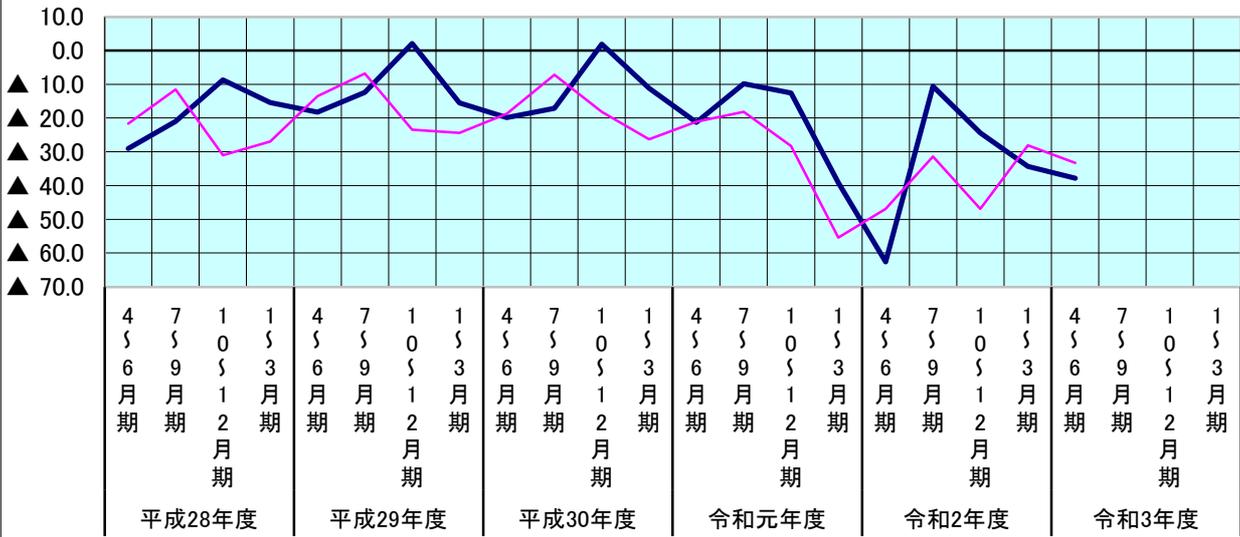
	前期に比べ	来期見通し
全業種	▲ 41.6	▲ 34.1
小売業	▲ 47.2	▲ 43.8
卸売業	▲ 43.8	▲ 37.5
製造業	▲ 52.8	▲ 30.6
建設業	▲ 20.3	▲ 20.3
運輸・交通	▲ 41.2	▲ 47.1
サービス業	▲ 49.1	▲ 30.9

(好転割合－悪化割合)

全業種

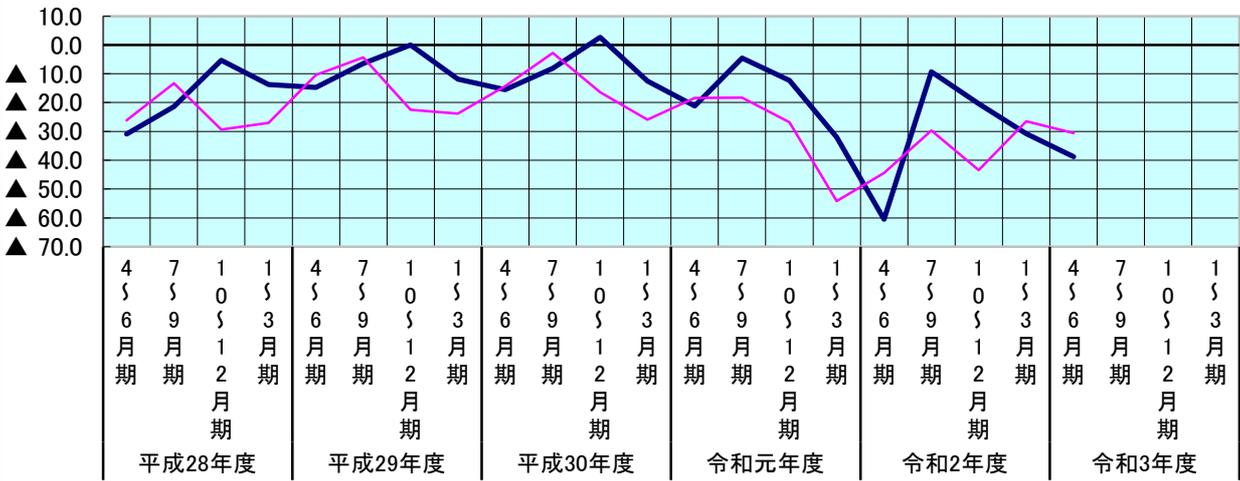
業況D.I.の推移

前期比 来期見通し



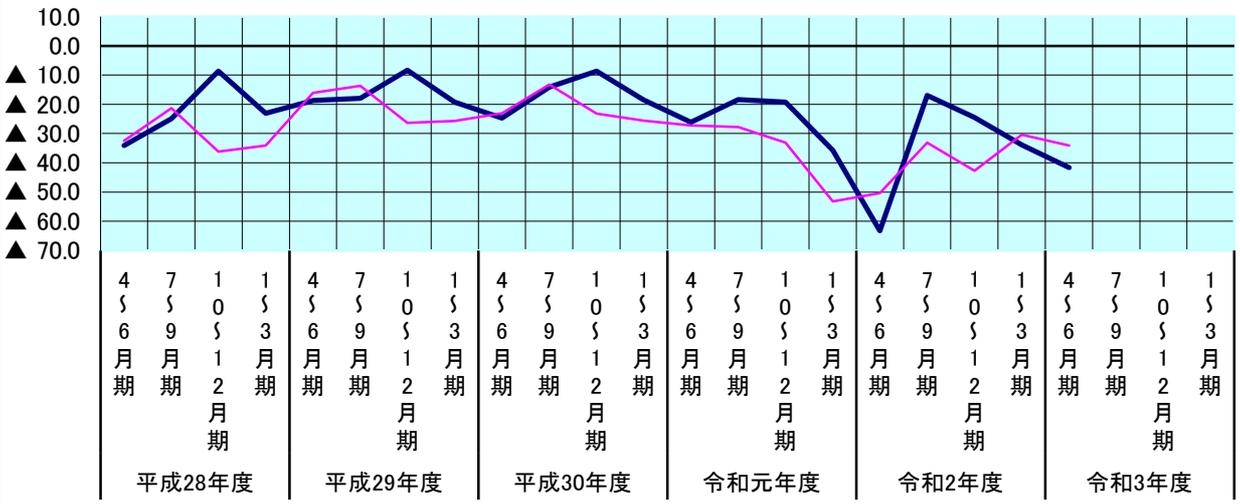
売上D.I.の推移

前期比 来期見通し



採算D.I.の推移

前期比 来期見通し



【景気天気図】

業 種	項 目	業 況	売 上	採 算
小 売 業	4月～6月 実 績			
	7～9月 見 通 し			
卸 売 業	4月～6月 実 績			
	7～9月 見 通 し			
製 造 業 (工 業)	4月～6月 実 績			
	7～9月 見 通 し			
建 設 業	4月～6月 実 績			
	7～9月 見 通 し			
運 輸・交 通 業	4月～6月 実 績			
	7～9月 見 通 し			
観 光 サ ー ビ ス 業	4月～6月 実 績			
	7～9月 見 通 し			

景気天気図の説明

					
大変良い	良い	まあまあ	少し悪い	悪い	大変悪い